

問1 愛知県を中心に盛んな、日本の製造業の大きな割合を占める工業の種類を何という？

1. 石油化学工業 2. 鉄鋼業 3. 自動車工業 4. 造船業

問2 新潟県にある、豊かな水を利用して稲作が非常に盛んな広大な平野を何という？

1. 関東平野 2. 越後平野 3. 仙台平野 4. 濃尾平野

問3 富山県において、雪解け水をもたらし、扇状地が発達するきっかけとなった高く険しい山脈を何という？

1. 立山連峰 2. 飛騨山脈 3. 赤石山脈 4. 木曾山脈

問4 かつての水晶細工の技術を生かし、山梨県で発達した精密な工業を何という？

1. 自動車工業 2. 精密機械工業 3. 鉄鋼業 4. 石油化学工業

問5 愛知県の西部に広がり、木曾川などの河川によってつくられた肥沃な平野を何という？

1. 筑紫平野 2. 濃尾平野 3. 越後平野 4. 関東平野

問6 濃尾平野を形成する、木曾川・長良川・揖斐川の3つの大きな河川をまとめて何という？

1. 利根川 2. 木曾三川 3. 信濃川 4. 淀川

問7 長野県内を流れる信濃川の、上流から中流にかけての名称を何という？

1. 北上川 2. 最上川 3. 千曲川 4. 阿武隈川

問8 輪中のように、河川の氾濫による浸水を防ぐために集落の周囲に築かれるものを何という？

1. 堰 2. 堤防 3. 石積み 4. 導流堤

問9 長野県から岐阜県を流れ、愛知県と三重県の県境付近で注ぎ込む湾を何という？

1. 富山湾 2. 相模湾 3. 伊勢湾 4. 駿河湾

問10 岐阜県北部の白川村にあり、豪雪に耐える急勾配の屋根が特徴的な、世界遺産にも登録されている伝統的な建築様式を何という？

1. 竪穴住居 2. 長屋門 3. 合掌造り 4. 高床倉庫

問11 岐阜県的美濃地方を中心に、長い歴史を持つ伝統的な和紙を何という？

1. 美濃和紙 2. 阿波和紙 3. 越前和紙 4. 土佐和紙

問12 山梨県にある、周囲を高い山々に囲まれ、夏と冬の寒暖差が大きい盆地を何という？

1. 松本盆地 2. 京都盆地 3. 長野盆地 4. 甲府盆地

問13 必要な部品を必要な分だけ生産する、東海工業地域などで導入されている生産方式を何という？

1. 分業化方式 2. 大量生産方式 3. ジャストインタイム 4. 集中生産方式

問14 福井県の若狭湾沿岸に多く立地し、近畿地方へ電力を供給している施設を何という？

1. 原子力発電所 2. 風力発電所 3. 火力発電所 4. 水力発電所

問15 洪水などの水害を防ぐために、集落の周囲を堤防で囲み、地盤を高くした土地利用の形態を何という？

1. 棚田 2. 輪中 3. 扇状地 4. リアス海岸

答え合わせ・解説

問1	答え 3 自動車工業	愛知県は世界的な自動車メーカーの本拠地があり、その関連工場が周辺地域に多数集まっています。部品の製造から組み立てまでを一貫して行う体制が整っており、経済において非常に大きな役割を担っています。関連企業の数も多く、多くの雇用を生み出しています。
問2	答え 2 越後平野	越後平野は信濃川や阿賀野川の流域に広がる日本最大級の平野です。肥沃な土壌と水が豊富なため、江戸時代から「米どころ」として知られており、現在も日本一の米の生産量を誇る新潟県の農業を支える基盤となっています。
問3	答え 1 立山連峰	立山連峰は、富山県東部に位置する日本屈指の山岳地帯です。冬の間に大量の雪を蓄え、春から夏にかけてその雪解け水が扇状地を流れ下ることで、水力発電や稲作に利用されています。この急流が運ぶ土砂が大きな扇状地を形成し、その上に富山市などの市街地が築られました。
問4	答え 2 精密機械工業	細かな部品を扱う水晶細工で培われた手先の器用さや加工技術が、後に時計やカメラ、医療機器などを製造する精密機械工業へと引き継がれました。これにより、内陸県でありながら高度な技術を要する産業が発展しました。
問5	答え 2 濃尾平野	濃尾平野は日本有数の広大な平野で、温暖な気候を利用して稲作や野菜の近郊農業が盛んです。平野部は非常に平坦であるため、古くから水害に悩まされてきましたが、同時にその豊かな土壌は農業生産を支えてきました。
問6	答え 2 木曾三川	木曾三川は、岐阜県から愛知県・三重県にかけて流れる3つの主要河川です。それぞれが複雑に合流・分流しながら伊勢湾へ流れ込んでおり、長年の堆積物によって広大な平野が形作られました。
問7	答え 3 千曲川	長野県内では「千曲川」と呼ばれ、山間部から盆地を流れていきます。新潟県に入ると名前が「信濃川」となり、越後平野を北へ流れて日本海へと注ぎます。千曲川の流域は肥沃な盆地が広がり、果樹栽培などの農業が非常にさかんです。
問8	答え 2 堤防	堤防は、河川の流れを制御し、増水時に周辺の集落や農地へ水が流れ込むのを防ぐための設備です。特に木曾三川のような大きな河川の周辺では、非常に高く頑丈な堤防が築かれています。家自体を少し高い場所に建てるなどの工夫と組み合わせ、人々の安全が確保されてきました。
問9	答え 3 伊勢湾	愛知県と三重県に囲まれた伊勢湾は、太平洋に面した湾です。古くから水運の拠点として利用され、湾岸部には名古屋港をはじめとする大規模な港湾施設が発達しました。周辺は工業地域としても栄えています。
問10	答え 3 合掌造り	合掌造りは、その名の通り手のひらを合わせたように三角形に組まれた急勾配の屋根が最大の特徴です。釘を一本も使わず、太い梁を組み合わせて丈夫な構造を作っています。この地域特有の気候風土と、人々の生活の知恵が結びついて生まれました。
問11	答え 1 美濃和紙	美濃和紙は、薄くて丈夫でありながらも温かみのある手触りが特徴です。江戸時代には幕府の公文書用紙として使われるなど、高い品質が評価されて全国に名が知れ渡りました。
問12	答え 4 甲府盆地	内陸部にあるため海からの湿った空気が届きにくく、夏は非常に暑く冬は冷え込むという顕著な寒暖差があります。また、日照時間が長いという特徴も持っています。
問13	答え 3 ジャストインタイム	ジャストインタイムは、自動車工業を中心に導入された生産管理手法です。完成までのスケジュールに合わせて部品を生産・搬入することで、余分な在庫を持たずに効率的に組み立てを行うことができます。この方式により、無駄を徹底的に省き、高い生産性と品質を保つことが可能となりました。
問14	答え 1 原子力発電所	若狭湾は、地形の特性や地盤の安定性から、原子力発電所の立地に適した場所として多くの施設が建設されました。ここで発電された電気は、送電線を通じて関西地方などの大都市圏へ送られています。
問15	答え 2 輪中	輪中は、集落や農地の周囲をぐるりと堤防で囲むことで、洪水が浸入するのを防ぐ土地利用の形態です。この囲いの中に、家屋や畑などを集約させて生活圏を守りました。この知恵によって、不安定な土地でも安定した居住が可能になりました。